

2025年3月期 決算説明資料

日東電工株式会社

2025年4月25日

Nitto

Innovation for Customers

- 1** 2025年3月期 実績 P3
- 2** 2026年3月期 通期見通し P12
- 3** 補足資料 P16

1

2025年3月期 通期実績

2024年度通期業績

売上収益	10,139億円	営業利益	1,857億円	親会社の所有者に帰属する当期利益	1,372億円
------	----------	------	---------	------------------	---------

前年度比

売上収益	+987億円 (10.8%増)	営業利益	+465億円 (33.4%増)	親会社の所有者に帰属する当期利益	+346億円 (33.7%増)
------	--------------------	------	--------------------	------------------	--------------------

- 通期で売上収益、営業利益、当期利益ともに過去最高を更新
- 売上収益は初の1兆円超え
- 対前年度比でインダストリアルテープとオプトロニクスが増収増益
- 円安による営業利益への影響は+233億円

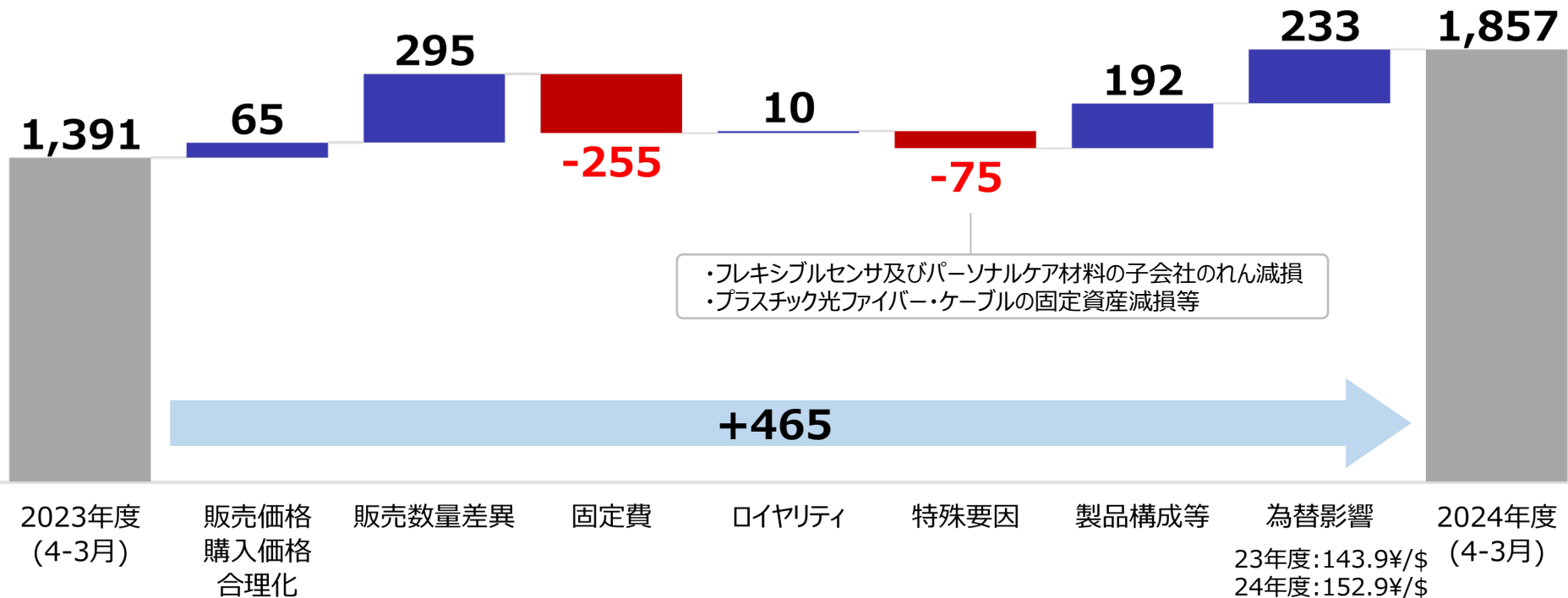
2024年度通期概況

5
(億円)

	2023年度通期 (4-3月)	2024年度通期 (4-3月)	前年度比	
			金額	増減%
売上収益	9,151	10,139	+987	+10.8%
営業利益	1,391	1,857	+465	+33.4%
営業利益率	15.2%	18.3%	-	+3.1%
税引前利益	1,389	1,853	+464	+33.4%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,027	1,372	+346	+33.7%
R O E	10.9%	13.5%	-	+2.6%
米ドルレート(円)	143.9	152.9	+9.0	+6.3%

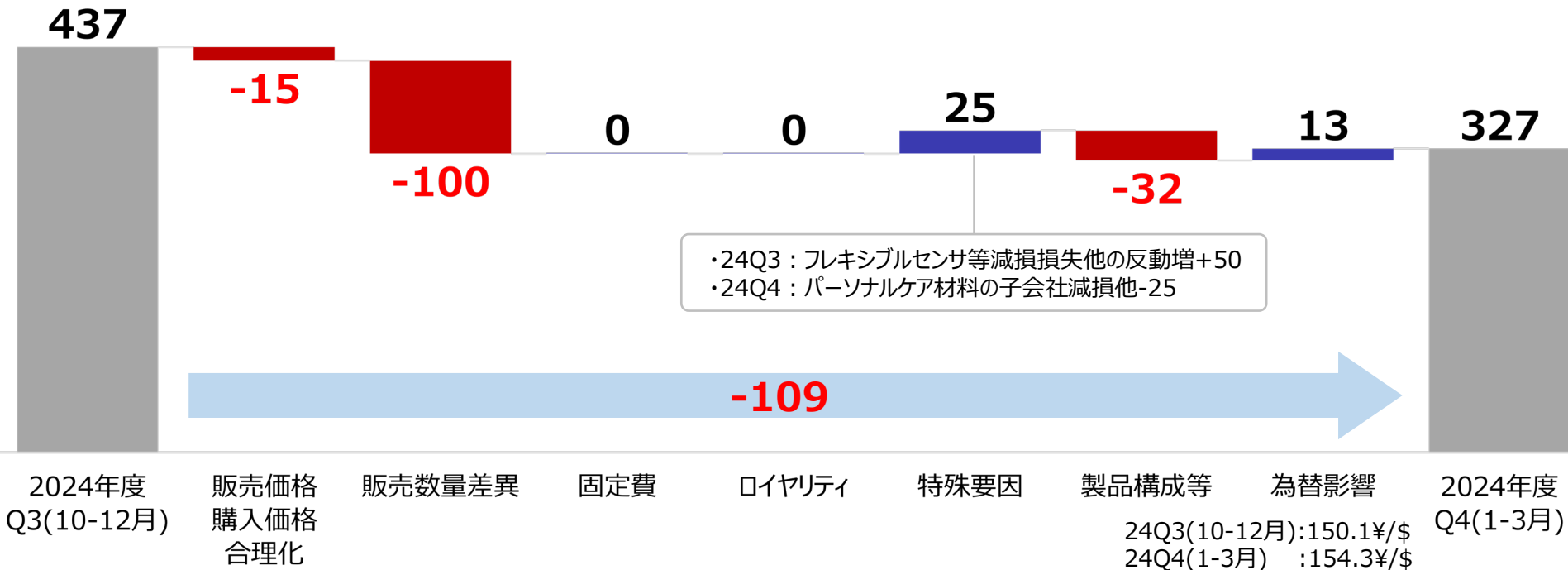
2024年度通期 前年度比 利益増減分析

(億円) ※当分析は推計値



2024年度Q4（1-3月）前期比 利益増減分析

(億円) ※当分析は推計値



2024年度通期 セグメント別業績

(億円)

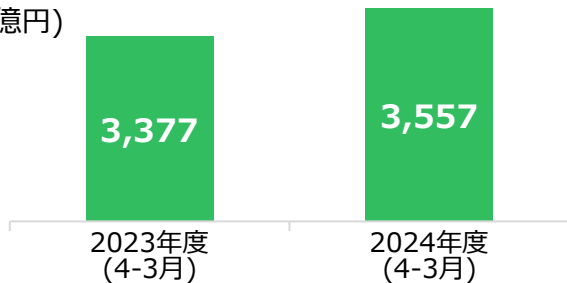
上段：売上収益 下段：営業利益	2023年度通期 (4-3月)	2024年度通期 (4-3月)	前年度比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ※	3,377 387	3,557 460	180 73	+5.3% +19.0%
オプトロニクス※	4,705 1,246	5,430 1,731	725 486	+15.4% +39.0%
ヒューマンライフ	1,245 -95	1,321 -119	76 -24	+6.1% -
その他	0 -57	0 -122	0 -66	+53.9% -
調整額※	-176 -90	-170 -94	7 -4	- -
合計	9,151 1,391	10,139 1,857	987 465	+10.8% +33.4%

※2024年度第2四半期において、マネジメント体制の変更を行った結果、「インダストリアルテープ」の一部関連事業を「オプトロニクス」へ移管しております。
2023年度通期の実績数値は、当該変更を反映し、記載しております。

セグメント別業績 インダストリアルテープ

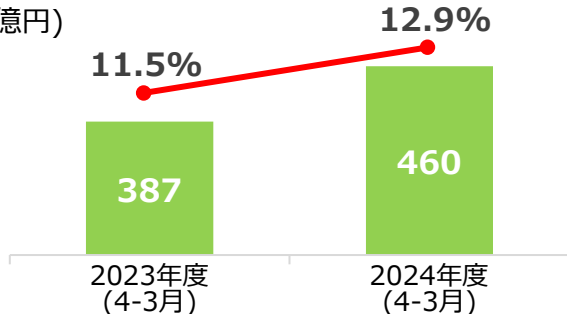
売上収益

(億円)



営業利益/営業利益率

(億円)



売上収益

3,557億円 (前年度比5.3%増)

営業利益

460億円 (前年度比19.0%増)

■ エレキ

- ハイエンドスマートフォン向け組み立て用部材は既存製品の採用拡大とバッテリー固定用電気剥離テープの販売開始により需要が増加
- セラミックコンデンサー向け工程用材料は引き続き需要が緩やかに回復

■ 半導プロセス材

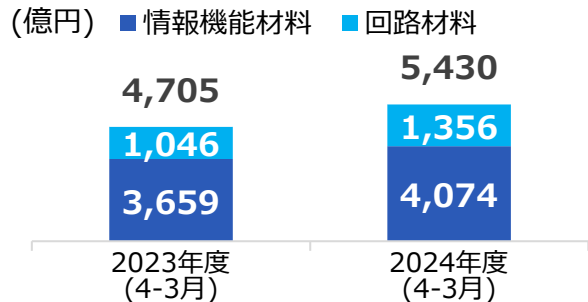
- 半導体メモリ向けの需要は引き続き緩やかに回復

■ その他

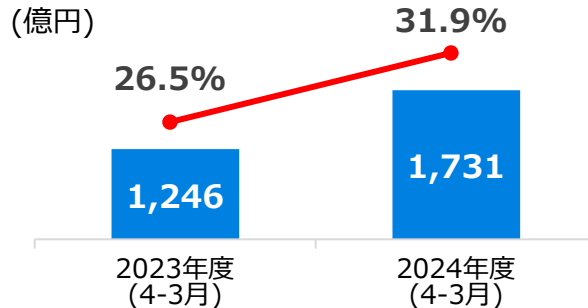
- 自動車材料は自動車生産台数の減少により低調に推移

セグメント別業績 オプトロニクス

売上収益



営業利益/営業利益率



売上収益	5,430億円	(前年度比15.4%増)
------	---------	--------------

営業利益	1,731億円	(前年度比39.0%増)
------	---------	--------------

■ 情報機能材料

- ・ハイエンドノートPCやタブレット端末の生産好調を受け、光学フィルムやITOフィルム*の需要が大幅に増加
- ・グローバル自動車生産台数が低迷する一方、車載ディスプレイは大型化と搭載数の増加に伴い、高耐久な光学フィルムの需要が増加

* ITOフィルム：透明導電性フィルム

■ 回路材料

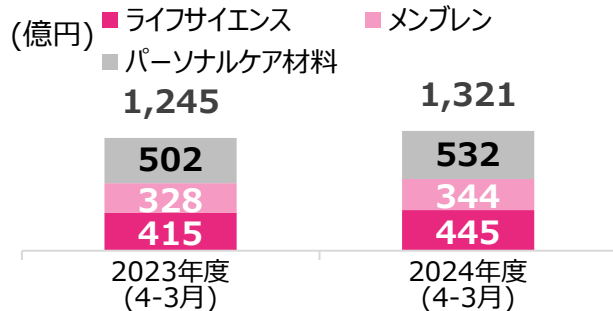
- ・CIS*はデータセンター向けの高容量HDD*需要が大幅に増加
- ・高精度基板はハイエンドスマートフォン向けの生産が堅調に推移したことで需要が増加

* CIS : Circuit Integrated Suspension

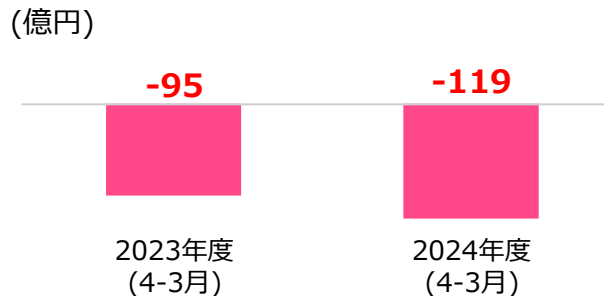
* HDD : ハードディスクドライブ

セグメント別業績 ヒューマンライフ

売上収益



営業利益/営業利益率



売上収益

1,321億円 (前年度比6.1%増)

営業利益

-119億円 (前年度比-)

■ ライフサイエンス

- マサチューセッツ州の新工場で将来商用化が見込まれる案件の生産開始
- 核酸材料(NittoPhase™)は一部顧客の商用薬向けに需要が増加
- 核酸創薬は、難治性癌治療薬の臨床第1相試験が完了しライセンスアウトに向けた取り組みを継続

■ メンブレン

- 各産業用途向けの需要が中国を中心に減少する一方、インドでの排水規制強化に伴いZLD*の需要が増加

* ZLD : Zero Liquid Discharge

■ パーソナルケア材料

- おむつ向け新製品と環境貢献型製品を拡販
- Q4期に子会社のれん減損33億円を計上

2

2026年3月期 通期見通し

2025年度通期 業績見通し

(億円) ¹³

	2024年度通期 (4-3月)	2025年度通期見通し (4-3月)	前年度比	
			金額	増減%
売上収益	10,139	9,840	-299	-2.9%
営業利益	1,857	1,700	-157	-8.4%
営業利益率	18.3%	17.3%	-	-1.0%
税引前利益	1,853	1,700	-153	-8.3%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,372	1,250	-122	-8.9%
ROE	13.5%	11.9%	-	-1.6%
米ドルレート(円)	152.9	146.0	-6.9	-4.5%

2025年度通期 セグメント別業績見通し（対前年度比）

（億円）

上段：売上収益 下段：営業利益	2024年度通期 (4-3月)	2025年度通期見通し (4-3月)	前年度比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ※	3,518 459	3,515 465	-3 6	-0.1% +1.4%
オプトロニクス※	5,420 1,731	5,035 1,400	-385 -331	-7.1% -19.1%
ヒューマンライフ※	1,324 -117	1,395 -20	71 97	+5.4% -
その他	0 -122	0 -80	-0 42	- -
調整額※	-124 -94	-105 -65	19 29	- -
合計	10,139 1,857	9,840 1,700	-299 -157	-2.9% -8.4%

※2025年度より、マネジメント体制の変更を行った結果、報告セグメントの分類に一部変更があります。
2024年度の実績数値は当該変更を反映しております。

<本資料における注意事項>

1. 業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。
2. 金額、比率(%)は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

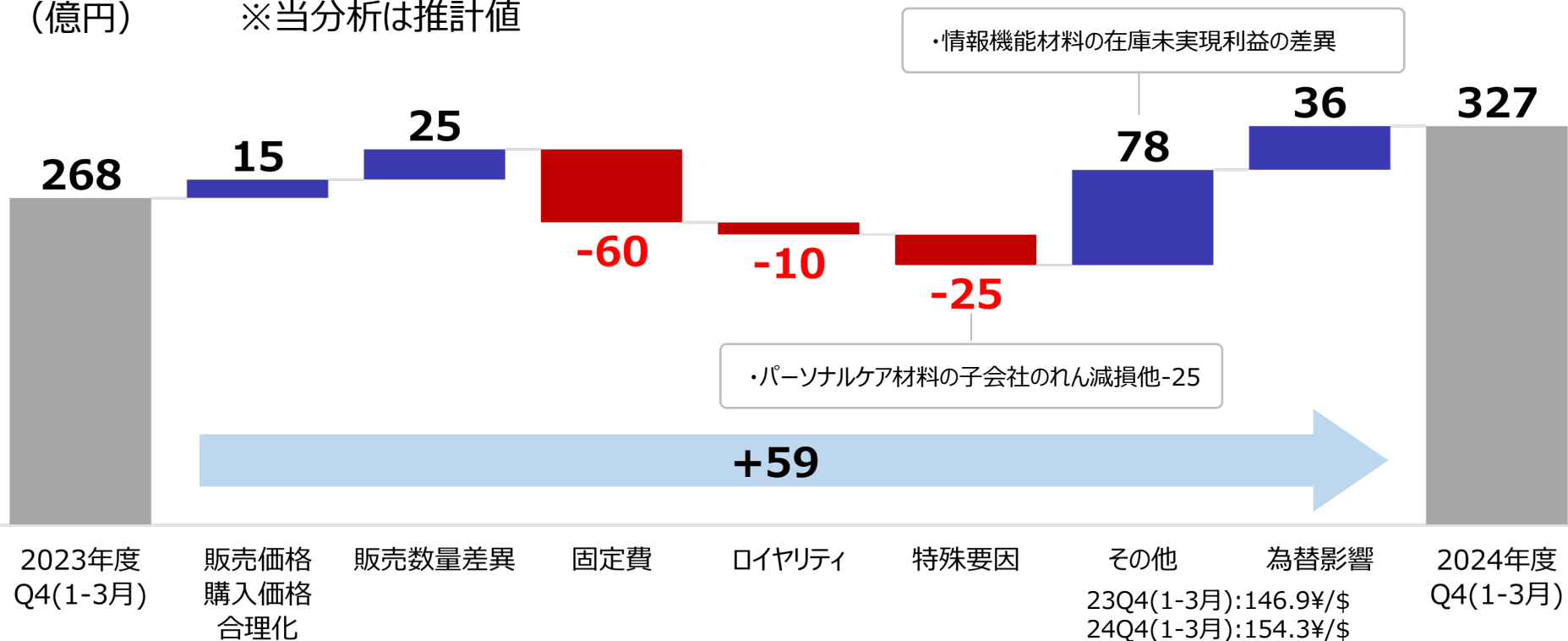
3

補足資料

2024年度Q4（1-3月）前年同期比 利益増減分析

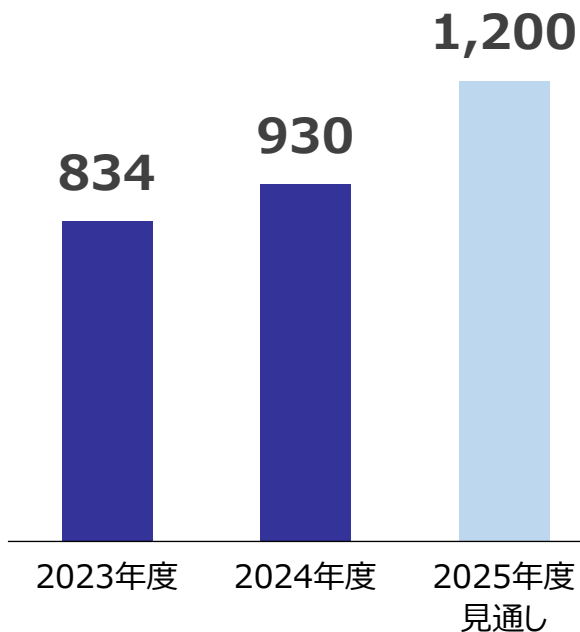
(億円)

※当分析は推計値

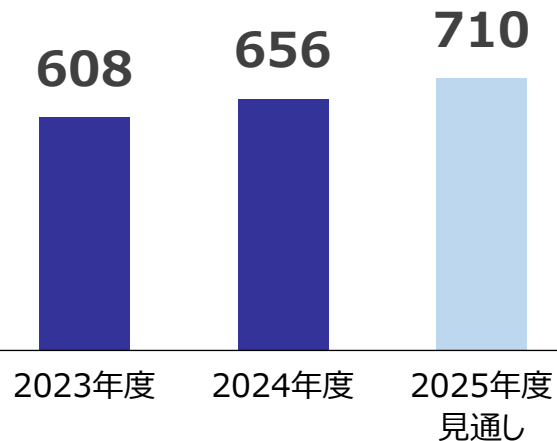


設備投資・減価償却費・研究開発費

設備投資額

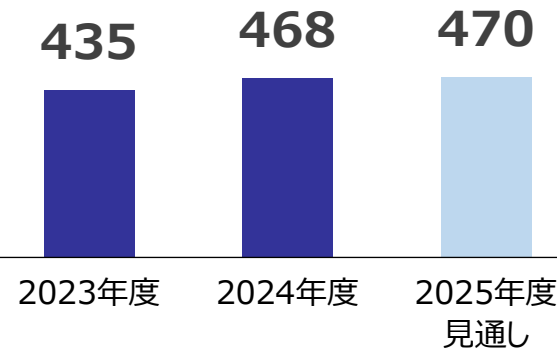


減価償却費



研究開発費

(億円)



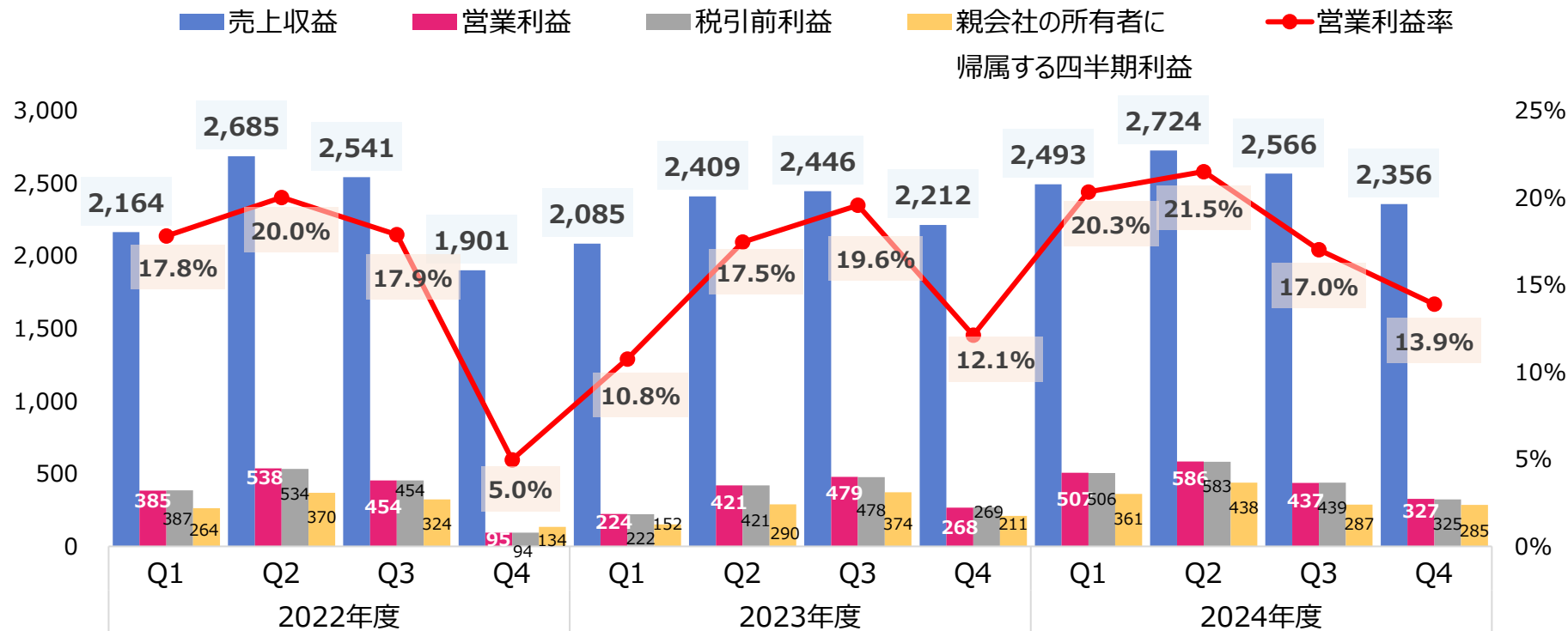
連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	2023年度 (4-3月)	2024年度 (4-3月)	前年度比
営業活動によるキャッシュ・フロー（営業CF）	1,555	2,179	+624
投資活動によるキャッシュ・フロー（投資CF）	-679	-1,151	-472
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	876	1,028	+152
財務活動によるキャッシュ・フロー（財務CF）	-908	-789	+119
為替変動による影響等	155	-28	-183
現金及び現金同等物の増減	123	211	+88
期末の現金及び現金同等物の残高	3,423	3,633	+211

業績推移 (四半期)

(億円)

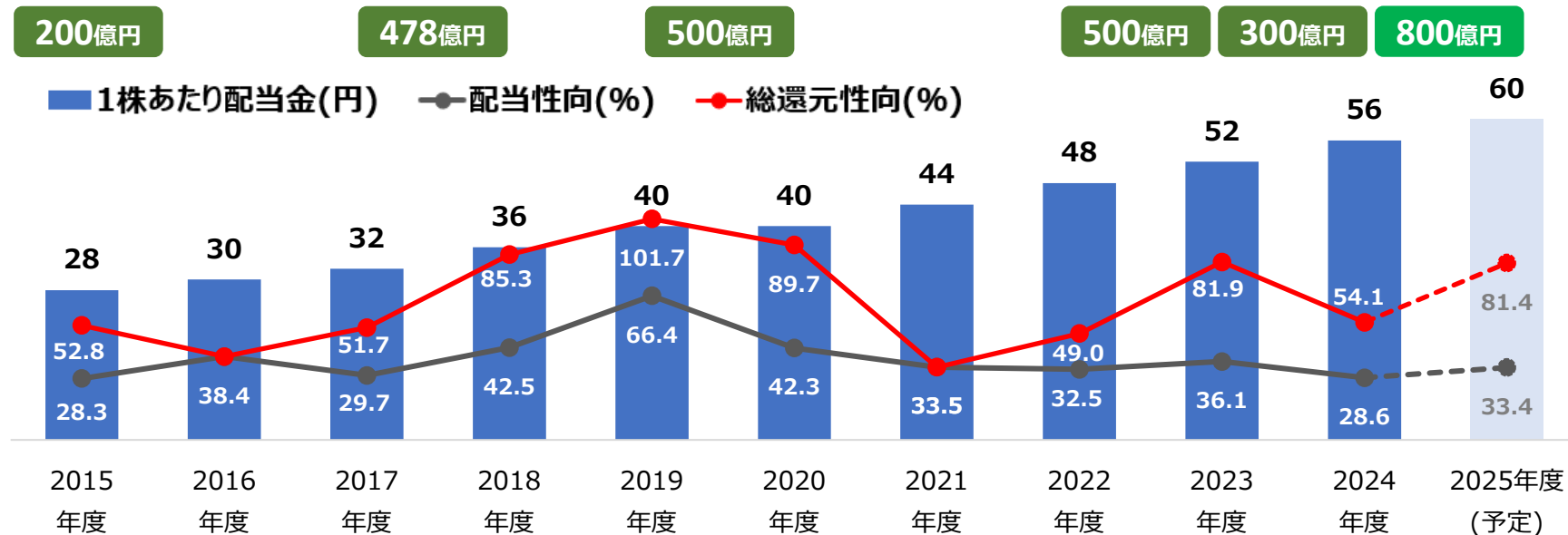


株主還元

2025年度の配当金は4円増配の年間60円を予定

2025年2月から8月にかけて800億円の自己株式を取得する予定

自己株式の取得



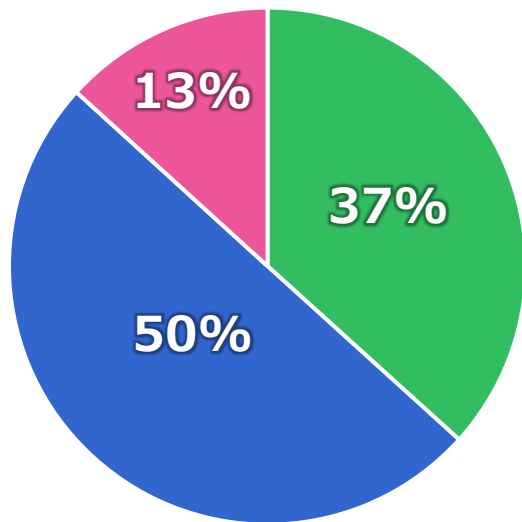
事業ポートフォリオの状況

(※調整額を含まない構成比率) 22
(%は四捨五入で表示)

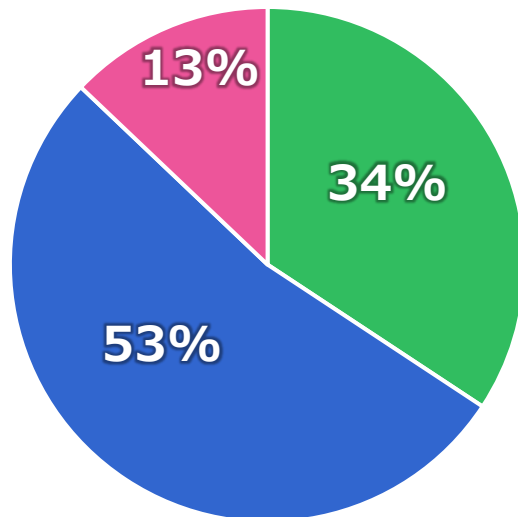
売上収益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ

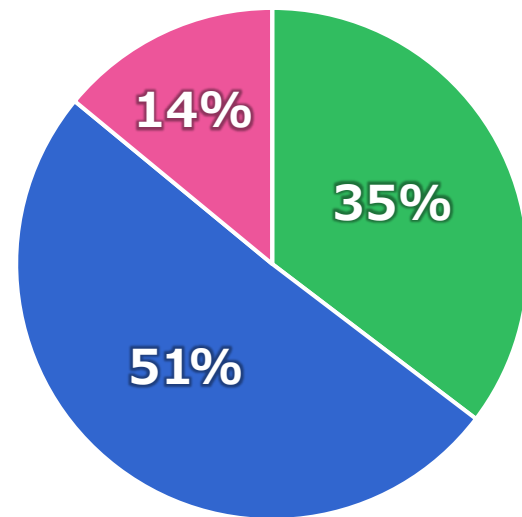
2023年度実績 9,151億円
(143.9¥/\$)



2024年度実績 10,139億円
(152.9¥/\$)



2025年度予想 9,840億円
(146.0¥/\$)



事業ポートフォリオの状況

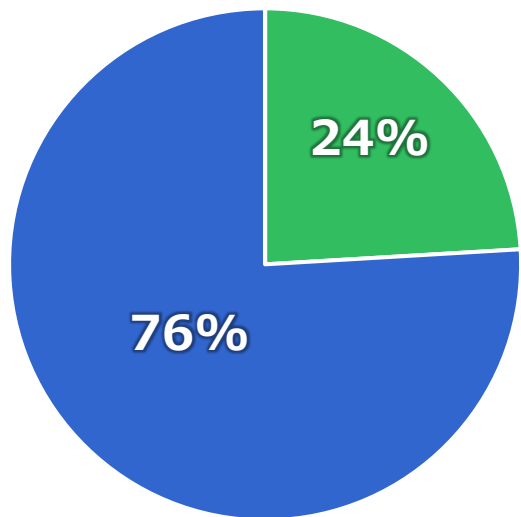
(※調整額及びマイナスセグメントを含まない構成比率)
(%は四捨五入で表示)

23

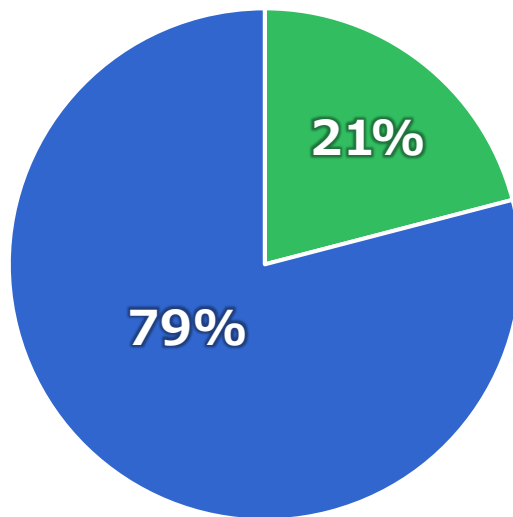
営業利益

■ インダストリアルテープ ■ オプトロニクス ■ ヒューマンライフ

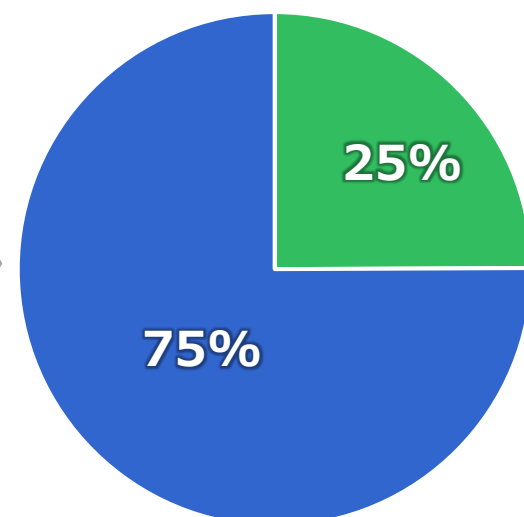
2023年度実績 1,391億円
(143.9¥/\$)



2024年度実績 1,857億円
(152.9¥/\$)



2025年度予想 1,700億円
(146.0¥/\$)



開示セグメント区分

2022年4月開示

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
その他（新規事業）	

2022年7月開示

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
	パーソナルケア 材料
その他（新規事業）	

2023年4月更新

セグメント	
インダストリアル テープ	
オプトロニクス	情報機能材料
	回路材料
ヒューマンライフ	ライフサイエンス
	メンブレン
	パーソナルケア 材料
その他（新規事業）	



Nitto

Innovation for Customers